

経営比較分析表（平成28年度決算）

福島県三春町 三春病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	民間企業
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	12	-	-	臨
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
17,585	6,060	第2種該当	10:1	

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
86	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	86
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
86	-	86

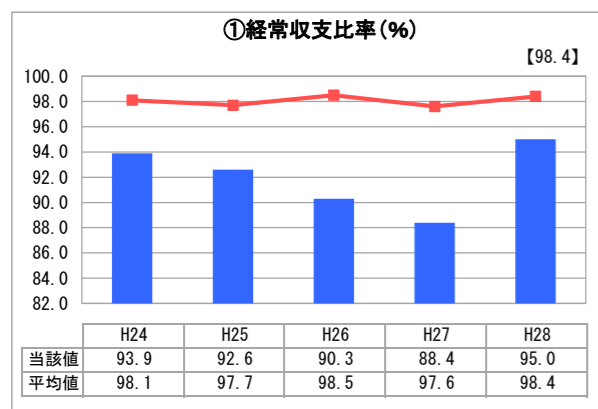
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成28年度全国平均

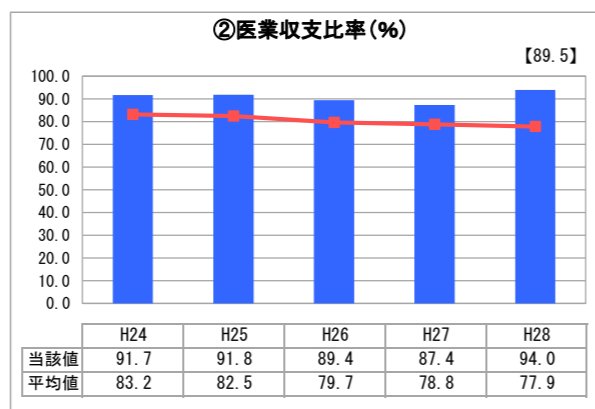
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

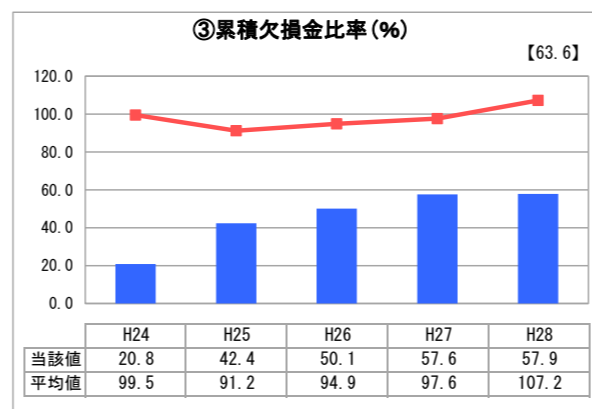
1. 経営の健全性・効率性



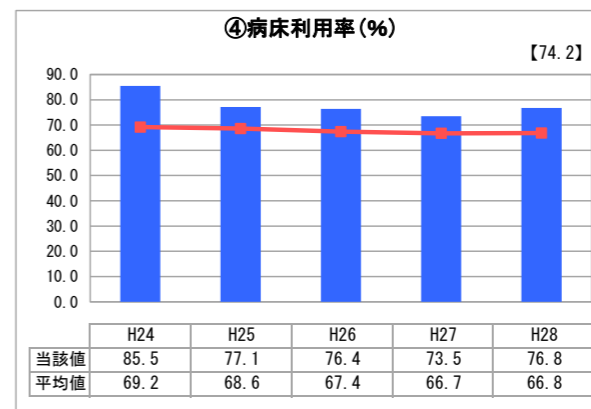
「経常損益」



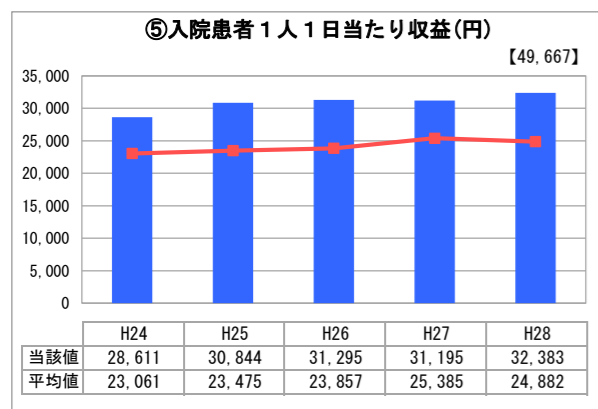
「医業損益」



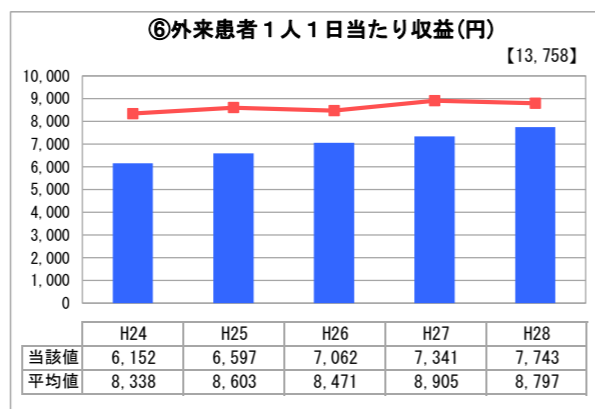
「累積欠損」



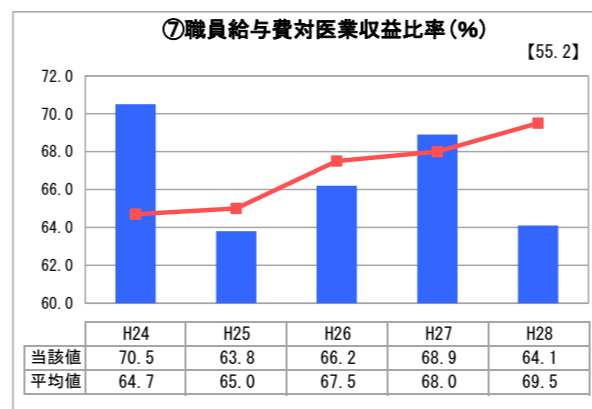
「施設の効率性」



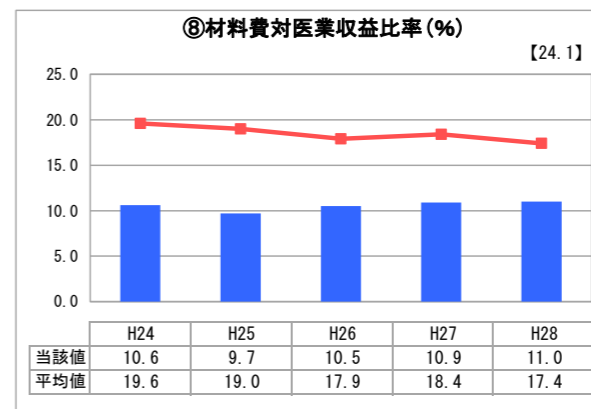
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

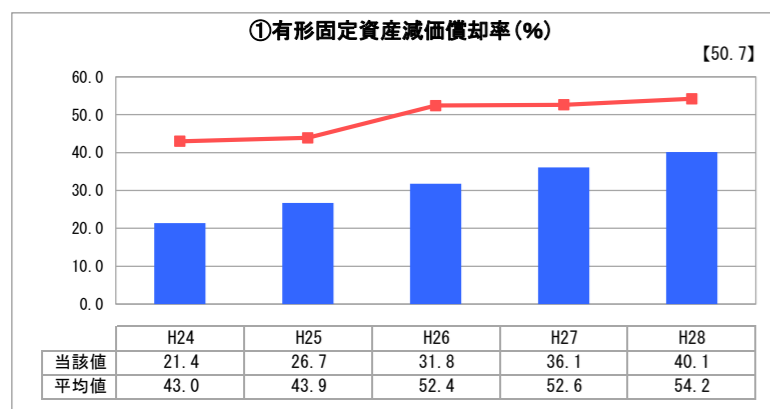


「費用の効率性①」

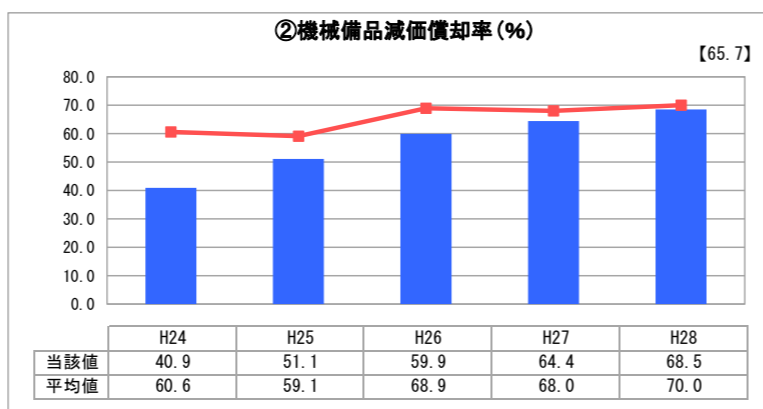


「費用の効率性②」

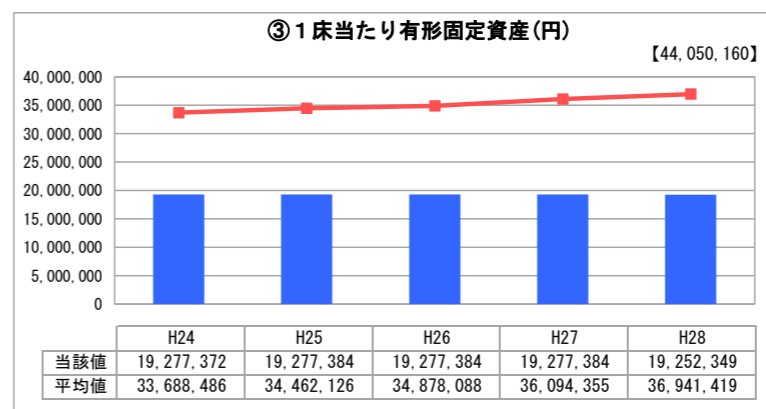
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

1. 地域の中核病院として、地域のニーズを捉え、地域から必要とされる日常的な医療サービスの提供を行う。
2. 休日や夜間における初期段階の救急患者や比較的軽度の症状の救急患者に対応する医師などを配置して救急医療体制の維持拡充を行う。
3. 地域診療所と町立病院が互いに連携しあうシステムを構築することにより、地域に存在する医療資源の効果的な活用を図る。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

『三春町立三春病院の管理に関する基本協定書』により、備品更新及び施設設備の改修の費用については町で負担することになっているが、経年劣化により施設設備の修繕の必要性が生じてきている。特に、施設改修工事費用については、経年劣化などにより、今後も引き続き経費の増加が見込まれる。

- ・施設設備の修繕については、長期修繕計画に基づき、単年度に過度な修繕工事が重ならないよう平準化して実施していく必要がある。
- ・病床利用率は、いずれも70%以上となり平均値を上回ってはいるが、目標値である80%以上を目指していく。

2. 老朽化の状況について

「1. 経営の健全性・効率性について」でも記載した通り、新病院が建設されてから9年が経過し、施設設備の修繕や備品の更新の必要性が生じてきている。

全体総括

1. 地域医療の中核機関として積極的に役割・機能を果たしており、訪問看護ステーション事業や入院支援室の設置など機能充実に取り組んでいる。
2. 経常収支では地域医療における必要事項に限った支出を行い、医業収益を上げる努力をしていく。
3. 施設設備の修繕については、長期修繕計画に基づき、単年度に過度な修繕工事が重ならないよう平準化して実施していく。
4. 三春病院、三春町敬老園、三春町第一保育所の相互連携による事業展開によって、各々の利用者及び地域住民に対して幅広い効果をあげる。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。